

令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 深町 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和元年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思えます。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は、単学級ですので、個人が特定されるような公表の方法については、配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

＜男子＞

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
本市	16.56	20.49	33.51	42.17	52.49	9.39	153.34	22.91	54.52

＜女子＞

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
本市	16.49	19.55	38.14	40.49	42.02	9.64	147.47	13.79	56.34

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析
<p>○体力テストの結果などから児童は体力・運動能力の向上について自分なりの目標を立てているのはよい傾向にある。</p> <p>○ほとんどの質問項目においても、全国の平均と同等または上回っている。また概ね運動習慣や運動への意識等について望ましい状況であるといえる。</p> <p>○男女ともに、健康でいるために運動や食事、睡眠が大切だという意識が高い傾向にある。</p> <p>○体育の授業においても、めあて等の掲示及び確認についても、きちんと取り組んでいる。</p>

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

<p>○体育主任が提案したジャンプアップ運動集をもとに、全職員で研修を行った。また研修をもとに、各クラスで体育の学習の際に必ず取り入れ子どもたちに実践をさせた。</p> <p>○授業での話し合う活動については、他教科領域同様に意識して取り組んでいきたい。</p>

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

<p>○本年度予定していた「登り棒選手権大会」「全校縄跳び集会」「健康マラソン」「持久走記録会」は、年度当初の計画通り、実施することができた。</p> <p>○学校全体の取り組みとしては、保護者に学校での体力向上に関する取組を学校通信、学年通信等で知らせ、子どもたちの取組の様子を伝えることができた。保護者も本校の取組については、賛同してい</p>
--